

# 新年のごあいさつ

日光市長 齋藤 文夫



新年明けましておめでとうござい  
ます。  
市民の皆さまにおかれましては、  
希望に満ちた輝かしい新春をお迎え  
のことと、心よりお慶び申し上げます。  
す。月日の経つのは誠に早いもので、  
日光市の市政を担わせていただいで  
から7度目のお正月を迎えます。  
私は市長就任以来、一貫してまち  
づくりの主役は市民(あなた)です、  
市民の皆さまに仕える事が私の仕事  
ですという2つの基本理念のもと、  
市政経営に取り組んでまいりました。  
新日光市は、「草創期」を経て、



現在「飛躍・発展期」にあります。  
今後50年、100年と「日光市」がその  
名前のとおり光り輝き続けるため、  
日光市のまちづくりに向けた決意と  
思いを新たにしているところです。

る日光市を創造してまいります。  
市民の皆さまに、「住んでよかつ  
た」「これからも住み続けたい」と  
思っていただけのように、また日光市  
を訪れた人に、「来てよかつた」  
「また来てみたい」と思っていただ  
けるよう、市民と協働による魅力あ  
るまちづくりを推進してまいります。

おとしの東日本大震災以降、原  
発事故による風評被害や観光自粛な  
どで、市の基幹産業である観光産業  
をはじめ、地域経済活動は大きな被  
害を受けました。  
市はこれまで、それらの復興に懸  
命に取り組んでまいりました。また、  
市民の安全・安心を確保するため、  
大気、水道水、農作物などの放射性  
物質を継続して測定し、除染実施計  
画に基づき、小中学校や保育園など  
の校庭、園庭の表土入れ替えを行う  
など、子どもの生活環境を中心に全  
力で対策に取り組んでいるところ  
です。

今、都市間競争の時代と言われ  
ており、「市民の活力」や「地域の活  
力」が競争に勝ち抜く重要な原動力  
になると思っています。現在、「日  
光創新」を具現化するため、都市と  
しての魅力を高める「日光ブランド  
戦略プラン」の策定を進めておりま  
す。さらに、多くの市民が主体的に  
まちづくり活動や市政に参画できる  
機会の創出に向け、市民と市の役割  
分担や市民参画、協働による事業の  
あり方・進め方の基本的な考えを示  
す、「協働のまちづくり推進の指  
針」の策定も進めているところです。  
市民の皆さまと心をつなげて、  
日光市のまちづくりに全力で取り組  
んでまいりますので、なお一層のご  
支援、ご協力をお願いいたします。  
新しい年が、希望に満ちた明るく  
元気な飛躍の年になりますことをお  
祈り申し上げ、年頭のごあいさつと  
させていただきます。

## 平成24年

### 日光市の主な出来事

皆さんにとって、平成24年はどのような年でしたか。ここ  
では、日光市の主な出来事を振り返ります。

- 主な出来事
- 1月8日 各地域で成人式を開催
- 2月11日 花市
- 3月17日 AIZUマウントエクス  
プレス号が東武日光駅に  
乗り入れ開始(①)
- 3月24日 アジアリーグアイスホッ  
ケーで、日光アイスバ  
ックスが準優勝
- 4月1日 市組織機構改革
- 30日 西川運動場が完成し、記  
念式典を開催
- 5月3日 足尾まつり
- 27日 NHKのど自慢(②)
- 6月5日・6日 平家大祭
- 23日〜7月22日 霧降高原園地  
プレオープン(③)
- 7月7日〜8月5日 竹の宵まつり
- 20日〜22日 龍王祭
- 24日 ザ・アイス2012(④)
- 8月3日 日光和楽踊り
- 4日 日光夏の花火
- 5日 日光杉並木マラソン大会
- 19日・20日 全日本中学生ホッ  
ケー選手権大会(⑤)
- 9月9日 ツール・ド・NIKKO  
2012
- 15日〜10月1日 月あかり花回  
廊
- 22日 大使館ウィーク in NI  
KKO
- 10月8日 日光けっこうフェスティ  
バル
- 8日 日光秋の花火
- 21日 今市屋台まつり
- 11月9日〜11日 ソチオリンピック  
アイスホッケー一次予選  
大会(⑥)
- 23日〜26日 日光そばまつり
- 23日 市政・教育功労等表彰式
- 12月16日 日光市駅伝競走大会



①東武日光駅と会津若松駅が、  
1日1往復直通電車で結ば  
れました。

②今市文化会館に、ゲストと  
して都はるみさんと冠二郎  
さんが来場しました。

③来年のオープンに先立ち、  
遊歩道の一部が開放されま  
した。

④浅田真央選手など、有名選  
手が観客を魅了しました。

⑤地元開催の大会に、市内か  
ら5チームが出場しました。

⑥観客の大声援の下、選手た  
ちは熱戦を繰り広げました。